

だれひとり取り残さない  
**全患者救命**  
を目指して  
ドクターカーの更新へ



／愛知医科大学病院がクラウドファンディング挑戦中／

目標金額 **1,300万円** 2024年 **10月31日(木)** まで

※本プロジェクトはAll or nothing方式のため、募集終了日までに目標金額に到達しなかった場合、いただいたご寄付は返金いたします。

愛知医科大学病院 高度救命救急センターは、1996年に高度救命救急センターの認可を受け、20年以上のドクターヘリ運営実績を誇る施設です。2023年からは重症外傷センター試行施設に指定され、ショック症状を伴う重症外傷患者さんの集約化を進めて日夜診療能力の向上にも努め、“全患者救命”をモットーに全力で診療に取り組んでおります。

2024年1月1日、能登半島にて震度7を記録した令和6年能登半島地震が発生し、翌日から愛知医科大学病院DMATチームも出動しました。複数回にわたるドクターヘリでの支援や医療用コンテナ（CoMU®）の出動、高齢者施設受け入れ活動など、幅広い被災地支援を展開しました。

今後も、自然災害の現場に限らずどのような特殊な環境の中でも、より良い医療を提供していくためには、近隣の重症患者の救命に向けた医療スタッフの現場派遣やDMAT活動における医療資源・物資の輸送ができる車両（ラビッドドクターカー）が必要です。

しかしながら、通常DMATは1チーム5人で出動するため、現行の5人乗りフォレスターでは、医療資源や物資の輸送能力が不足しており、病院前救護に制限が出てしまうことを懸念しています。そこで、この度の能登半島地震の発生を受け、愛知医科大学病院による救急・災害医療における対応力の強化を目指し、納車から10年が経過する現行のラビッドレスポンスカーを更新することとしました。

「地域社会に奉仕する」という本学の理念のもと、我々が行う活動について知っていただき、その上で、支援者の皆様には、今後我々と思いを同じくし、共に地域医療を支える「仲間」となって頂きたく、何卒温かいご寄付をよろしくお願い申し上げます。



愛知医科大学 ドクターカー レディーフォー



お問合せは、愛知医科大学病院・救命救急科まで直接ご連絡ください。

E-MAIL : amu-cf@aichi-med-u.ac.jp TEL : 0561-63-1957

<https://readyfor.jp/projects/aichi-med-ER>



## ご寄付の方法

「愛知医科大学 ドクターカー レディーフォー」で検索。または表面のQRコードを読み込んでください。

1

**プロジェクトの寄付にすむ**  
をクリック



2

希望するコースにチェックを入れ  
個数を選択し**次に進む**をクリック



3

**次に進む**  
をクリック



4

**情報を入力し**  
**メールアドレスで登録**をクリック



5

支払い方法を選択する



6

必要情報を入力

- ★**クレジットカードの場合**  
→カード情報を入力
- ★**銀行振込の場合**  
→画面の案内をお読みください
- ★**コンビニ支払いの場合**  
→画面の案内をお読みいただき、  
コンビニの種類を選択

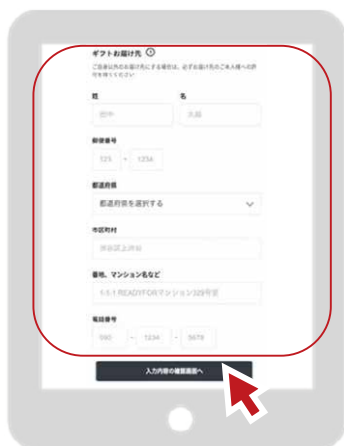
※コンビニ支払いは、ファミリーマート、ローソン、ミニストップのみ対応です。寄付金額+システム利用料の合計金額が30万円未満のご寄付でご利用いただけます。



入力したメールアドレス宛にREADYFORからメールが届きます。  
受信したメールの本文内にあるURLをタップしてください。

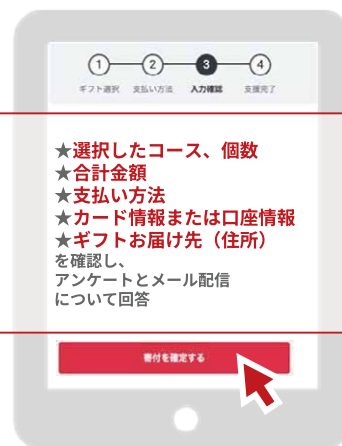
7

**ギフトお届け先(住所)を入力し**  
**入力内容の確認画面へ**をクリック



8

**入力情報を最終確認し、**  
**寄付を確定する**をクリック



お手続き完了です！

銀行振込・コンビニ支払いの場合  
「支援履歴」から返金先情報のご  
設定をご確認ください。